



東ト協 6年度 児童絵画作品コンテスト

最優秀賞は箱崎莉咲さん(汐入小学校)

東京都トラック協会(水野功会長)は、11月11日、令和6年度児童絵画作品コンテスト選考委員会を開き、今年度の最優秀賞(東京運輸支局長賞)に箱崎莉咲さん(荒川区立汐入小学校)の作品を決定した。

【最優秀賞(東京運輸支局長賞)】箱崎莉咲さん(荒川区立汐入小学校) 【佳作】奥野暖奈さん(葛飾区立白鳥小学校)...

都内事業用貨物車関与死亡事故が大幅増に

東京都トラック協会運輸安全委員会(森本勝也委員長)は、年末年始の輸送繁忙期にかけて交通事故が増加する傾向にあることから、全会員事業者に対して事故防止の徹底を改めて呼びかけている。

貨物車関与の死亡事故が22件発生し、前年同期比で2倍に迫る勢いだ。警視庁の交通人身事故発生状況(日報)では、発生件数・負傷者数ともに前年比で減少する一方で、死者数が増加。警察庁の交通事故統計(10月末)でも事業用貨物車(軽を上回る状況にあること

Table with 4 columns: Year, Total cases, Cases involving members, Cases involving one member. Data for 2023, 2024, and change.

※令和5年欄の事故件数は、令和6年の集計期間と前年同期間の件数であり、( )内の数字は令和5年中の事故件数の累計

今年度の会員関与死亡事故

Table with 4 columns: Date/Location, Vehicle Type, Status, Details. Lists 6 accidents involving members.

今回、追加されたのは東品川(品川区東品川3の31の16(補助28号線高架下)と今井橋(江戸川区江戸川4の4)と熊野前駐車場(荒川区東尾久8の7の15(熊野前陸橋下))。...

全運転者の受診へ活用を

東ト協は、会員事業所に在籍するトラック運転者を対象に実施している、定期健康診断の受診費用の一部助成について、今年度途中の8月1日から1人当たりの助成額をこれまでの2倍となる2000円に増額している。

健診費用助成を

2000円に増額 東ト協 定期健診の受診は事業者者に義務付けられていることであり、健康管理の基本となることから、その受診徹底の強化を目的に助成額を倍増したもので、改めて全運転者の定期健診の受診を呼びかけている。

東京都 無料提供の駐車場 3か所を追加設置

東京都は「東京物流ビズ」の一環として、運送事業者に対して貨物車駐車を上回る状況にあることから、年末年始の輸送繁忙期を迎えるに当たり、改めて事故防止対策の確実な実施を11月29日に開催する運輸安全委員会

紙面あない 国交省がトラック・物流Gメン改組 交付金事業実施計画案検討委員会 東ト協、児童絵画コンテスト小委 第25期物流経営士課程開講式 全ト協、7~9月期景況感調査 7544





### NX総研 貨物輸送見通し(改訂)

国内貨物輸送量は前年度比1.1%増と小幅な伸びとなる。一方、生産関連貨物は一転して△(マイナス)0.9%減に、建設関連貨物はマイナス幅が改善するもの、

## 国内総輸送量3年連続減 営業用自動車は横ばいに

NX総合研 1・0%減と3年連続のマイナスを予測するが、4(令和6)年度は前年度(1・6%減)より縮小する見込み(以下、増減は前年度比)。

国内貨物輸送量の見通し(会計年度) 単位:百万トン、( )内は対前年同期比増減率(%)

年度・期	総輸送量	自動車		
		営業用	自家用	その他
2023年度合計	4,123.6 (△1.5)	3,780.4 (△1.2)	2,511.9 (△1.8)	1,268.4 (△0.0)
上期	2,034.7 (△1.5)	1,865.2 (△1.2)	1,237.5 (△2.7)	627.7 (2.0)
下期	2,088.9 (△1.5)	1,915.2 (△1.2)	1,274.4 (△0.9)	640.7 (△1.9)
2024年度合計	4,111.7 (△0.3)	3,765.8 (△0.4)	2,532.3 (0.8)	1,233.5 (△2.8)
上期	2,030.5 (△0.2)	1,860.5 (△0.3)	1,252.0 (1.2)	608.5 (△3.1)
下期	2,081.2 (△0.4)	1,905.3 (△0.5)	1,280.3 (0.5)	625.0 (△2.5)

今年度は、消費関連貨物が前年度の増加をさらに上回る1.1%増と小幅な伸びとなる。一方、生産関連貨物は一転して△(マイナス)0.9%減に、建設関連貨物はマイナス幅が改善するもの、

今年度の営業用自動車輸送量は0・0%増の横ばい、一般貨物に限定する

度、今年5月には運用基準を改正し、その積・考え方をより明確にしたが、研究会では適用強化に向けて、現行制度

公正取引委員会と中小企業庁が共催の「企業取引研究会」で、「下請代金支払遅延等防止法」(下請法)の見直しを検討している。物価高が続く中、コスト増分の適切な価格転嫁を可能とする取引環境を整備する観点から、下請法の規制・執行強化に向けて検討を進めているものだ。これにより、価格転嫁の促進を図る狙いがある。トラック運送業の転嫁状況は業種別にみても芳しくない状況にあるが、こうした下請法見直しの趣旨を踏まえ、国土交通省告示「標準的な運賃」を活用し、コスト増分を反映した適正な対価収受への取り組みを進める必要がある。

# 運輸 点描

## 下請法規制の見直しを検討

公取委と中小企業庁は政府の「パートナーシップによる価値創造のための転嫁円滑化施策パッケージ」に基づき、価格転嫁促進に向けた施策を進めてきたが、転嫁状況は依然として道半ばで、特に下請中小企業は厳しい状況にある。

その要因として、取引上の立場が強く優越的な地位にある事業者が、なかなか価格交渉に応じず一方的に価格を据え置く問題などがある。一方、立場の弱い下請中小企業は取引打ち切りなどの懸念から、転嫁要請をしにくい状況にある。

そこで、適切な転嫁に

## 適切な転嫁に向けて執行強化 事業者も対価収受への対応を

の見直しや新たな行動類型の創設も検討すべきことなどが指摘された。

物流取引における「優越的地位の濫用」規制に関して、元請・下請運送事業者間の取引は下請法の対象だが、荷主・元請事業者間の取引は独禁法に基づく「物流特殊指定」の規定で対応している問題などについて審議。

下請法の適用範囲を拡大して荷主・元請事業者間にも適用し、統一的に対象とすることが望ましいとの意見が出された。

また、これら法規制は契約関係にある事業者間の取引が対象だが、運送取引をめぐる問題には、直接的な契約関係がない事業者が関係または起因していることから、こうした実態への対応について下請法の対象に取り込むべきとの意見も出された。

さらに、下請法執行に当たって関係省庁の連携を強化し、具体的な指導・助言を共有することで実効性を高める必要があるとされ、各事業を所管する主務大臣に下請法の違反行為に対して指導・助言する権限を付与することも有効と提起された。

下請法規制を強化する方向にあるが、それは適正な運賃・料金収受など、運送取引の適正化にもプラスに作用するはずだ。ただ、それで適正収受が進むわけではない。国交省が収受して然るべき対価として「標準的な運賃」を告示しているのだから、事業者はその届け出を行い、収受改善に取り組むべきだろう。

(ライター 山上達三)

また、自家用自動車は3・0%減と、生産関連度のプラスからマイナスに反転する。

### NX総研 企業物流短観(9月) 10~12月の見通し

6月実績はコロナ・ショックの影響を大きく受け△65で大きく回復し、7~9月実績(見込み)で14業種、10~12月実績(見込み)で12業種がマイナス。指数の前期実績からの推移をみると、7~9月実績(見込み)では6業種で上昇傾向となり、10~12月見通しでは、金属製品、一般機械、輸送用機械、化学・プラスチックを除く1業種で上昇する見通し。

## 荷動き指数上昇へ転じる

国内向け出荷量「荷動き指数」は、△(マイナス)15で3ヶ月低値となるが、今年10~12月見通しは△7で8ヶ月改善する見込み。

「荷動き指数」の推移をみると、令和2年4~

## 高年齢雇用継続給付の支給率を変更

厚生労働省はこのほど、雇用保険法等の一部を改正する法律の施行により、令和7年4月1日から高年齢雇用継続給付の支給率を変更すると発表した。

今回の変更により、60歳に達した日(その日時点で被保険者であった期間が5年以上ない者はその期間が5年を満たすこととなった日)が7年4月1日以降の者は、各月給となる。支給限度額・最低限度額の取り扱いは変更はない。

10月は139 前年比13ポイント上昇

協運 WebKIIT 運賃指数

全日本トラック協会・日本貨物運送協同組合連合会の求荷求車情報ネットワークWebKIITの成約運賃指数によると、10月の指数は139で、前月より3ポイント減少する一方で、前年同月を13ポイント上回った。

方、前年同月を13ポイント上回った。集計開始以来、前月に続き過去最高値の更新とはならなかったが、令和3年7月以降、前年同月を上回る状況が続いている。

荷物情報(求車)登録件数は18万3399件で、前年同月比15・1%増加。成約率は14・3%で同2・2ポイント減少した。

矢崎の デジタコ・ドラレコ

今お使いのバックアイカメラの映像を録画できます!

詳しくは、今すぐお電話を!

矢崎エナジーシステム 特約販売店

世田谷サービス株式会社

本社 03-5727-1600 (担当・青木)

高島平 03-6906-5960 (担当・磯田)

ホームページ http://www.setagaya-yss.co.jp

E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

# 「選択と集中」を徹底し 交付金事業の更なる効率化へ 新規は拡充、既存を見直し

## 新規は拡充、既存を見直し

東京都トラック協会は、資源の中で更なる効率性を求め、選択と集中型の予算とする方針だ。

11月6日、東ト総合会館で、令和6年度第1回東京交付金事業実施計画案検討委員会(原島藤壽委員長)を開催し、7年度交付金事業の基本的な考え方について審議した。計画案では限られた

事業を実施すればよいか、委員の皆様から忌憚のない意見をいただいた。い」と述べた。

議事では、今年度交付金事業予算の執行状況(10月末現在)について説明。予算の執行額、執行率とも前年度と同程度の状況。新規・拡充事業として、定期健康診断受診費用助成金額の引き上げ(1人当たり1000円から2000円)を

また、検証・見直し事業としては、①ドライブシミュレーターの事業化検証、②化石燃料に関わる環境対策事業の見直し、③集合研修方式による運転者講習会・初任運転者特別講習会のあり方の見直し、④協会主催各種研修事業の見直しを実施する方向性を示した。

検討委員会では、方向性(案)および来年度予算のポイントについて、委員で意見を交換し、了承した。

来年度計画策定の基本的考え方(案)は、12月19日開催の都交付金事業審議委員会に諮り、承認を得た上で、実施計画の策定を進める。実施計画案については、来年2月18日開催の第2回検討委員会で審議の上、同3月11日開催の都交付金審議委員会に実施計画案を諮る予定。



東ト協 交付金事業実施計画案検討委員会

の経営状況が依然として厳しい中、物流の2024年問題への対応が必要であり、早急に解決すべき課題を多く抱えている。こうした課題の解決に向けて、限られた財源を有効に活用するため、協会としてどのような見直しを行った上で予算を計上する、③サービス向上に向けた事業の拡充について検討し、その効果を十分に検証した上で、事業の拡充に必要な予算を計上する、④収入に努め、収入漏れが生じないようにする、⑤事業の扱いについては、各常任委員会などの連絡・意見調整を踏まえた事業案とし、一般会計とも十分に連携・整合させる1の5項目とする。

来年度は、限られた資源の中で更なる効率性を求め、「選択と集中」の予算を編成する。新規・拡充事業としては、①トラックGMEN調査員の新設に伴う人員および予算増、②健康診断助成事業の正式拡充に伴う予算増、③Eラーニングの導入に向けた新たな助成制度確立、④2024年問題に対する更なる取り組みとすることとした。

# 6年度入賞作品を決定

東ト協広報・情報委員会(鎮目隆雄委員長)と運輸安全委員会(森本勝也委員長)は11月11日、東ト総合会館で、合同で設置している「児童絵画作品コンテスト」選考小委員会(「鎮目委員長」を開催し、令和6年度コンテストの最優秀賞をはじめ入賞作品21点を決定した(各入賞者名は1面掲載)。

選考小委は、広報・情報と運輸安全各委員会両委員長と各委員会から

の選定委員、東京運輸支局の織田陽一支局長で構成。イラストレーター・作家のTOSHIO氏が有識者(オブザーバー)として参加し、応募作品の講評・1次選考通過作品の傾向などを述べた。

選考に先立ち、織田支局長が、「絵画コンテストは、小学生の皆さんにトラックに親しんでもらいたい、物流とは何だろう、トラックとは何だろうと色々考えてもらう機会

で、重要な選考とされている」と述べた。

続いて、鎮目委員長が「今年度、応募総数がかなり増えたこと、はうれしいことで、我々業界として引き続き多くの子供達に将来トラックに乗ってもらえるように、業界のPRをしてい

また、検証・見直し事業としては、①ドライブシミュレーターの事業化検証、②化石燃料に関わる環境対策事業の見直し、③集合研修方式による運転者講習会・初任運転者特別講習会のあり方の見直し、④協会主催各種研修事業の見直しを実施する方向性を示した。

検討委員会では、方向性(案)および来年度予算のポイントについて、委員で意見を交換し、了承した。

来年度計画策定の基本的考え方(案)は、12月19日開催の都交付金事業審議委員会に諮り、承認を得た上で、実施計画の策定を進める。実施計画案については、来年2月18日開催の第2回検討委員会で審議の上、同3月11日開催の都交付金審議委員会に実施計画案を諮る予定。

東ト協 児童絵画作品コンテスト選考小委員会



最終選考を行う織田支局長

応募があり、コンテスト事務局による1次選考を通過した50作品について、委員の投票による最終選考を実施。投票結果を踏まえ、織田支局長が最優秀賞(1点)を決定したほか、優秀賞(9点)、佳作(1点)の各賞を決定した。学校単位での応募に対する感謝状贈呈の対象については、千代田区立麹町小学校、同区立九段小学校、中央区立泰明小学校、荒川区立第二瑞光小学校、足立区立鹿浜五色桜小学校、

# チャリティーゴルフ大会

## 東ト協第38回

東ト協は11月18日、埼玉県入間市の狭山ゴルフクラブで、第38回チャリティーゴルフ大会を開催し、会員事業者や関係団体など126人が参加した。

支部団体戦では、品川支部(石川康司支部長)が優勝。個人戦では、壮年の部/町田慶太氏(城南交通運輸・品川支部)、シニアの部/今岡嘉光氏(東洋総業・新宿支部)、女性の部/加藤文江氏(島村運送・台東支部)がそれぞれ優勝した。

足立支部(個人戦) 優勝 渡邊浩則(滝山・城東) 3位 増淵和也(太田運輸興業・中野) 4位 左右正雄(特別枠・公認会計士) 5位 有澤洋士郎(有澤運送・目黒) 6位 大石昇(特別枠・東京貨物運送健康保険組合) 7位 下川悟(ライム物流・中央)

西晃司(西和空輸・大田) 4位 稲吉久信(稲吉運輸・荒川) 5位 福田順一(盛運・青年部) 6位 眞田浩(マルコ運輸・墨田) 7位 西田一郎(横急・深川) 8位 藤倉泰徳(藤倉運輸・足立) 9位 齋藤敦士(サイシヨウ・エクस्प्रेस・深川) 10位 大森哲也(光星運輸・葛飾)

(シニアの部) 優勝 今岡嘉光(東洋総業・新宿) 2位 中根俊幸(中根運送・目黒)

【特別賞】 (壮年の部) 藤倉泰徳(藤倉運輸・足立) (シニアの部) 中根俊幸(中根運送・目黒)

△準備優勝 渡邊浩則(滝山・城東) 3位 増淵和也(太田運輸興業・中野) 4位 左右正雄(特別枠・公認会計士) 5位 有澤洋士郎(有澤運送・目黒) 6位 大石昇(特別枠・東京貨物運送健康保険組合) 7位 下川悟(ライム物流・中央)

(女性の部) 優勝 加藤文江(島村運送・台東) 2位 井上明(五洋ロジテック・港) 3位 有澤洋士郎(有澤運送・目黒) 4位 藤倉泰徳(藤倉運輸・足立) 5位 増淵和也(太田運輸興業・中野) 6位 中田栄(シーピーコンテナ輸送・城東)

(東3H) 増淵和也(太田運輸興業・中野) 2位 中田栄(シーピーコンテナ輸送・城東)

(南8H) 深瀬伸行(特別枠・いすゞ自動車首都圏) 2位 齋藤敦士(サイシヨウ・中野)

△準備優勝 渡邊浩則(滝山・城東) 3位 増淵和也(太田運輸興業・中野) 4位 左右正雄(特別枠・公認会計士) 5位 有澤洋士郎(有澤運送・目黒) 6位 大石昇(特別枠・東京貨物運送健康保険組合) 7位 下川悟(ライム物流・中央)

(女性の部) 優勝 加藤文江(島村運送・台東) 2位 井上明(五洋ロジテック・港) 3位 有澤洋士郎(有澤運送・目黒) 4位 藤倉泰徳(藤倉運輸・足立) 5位 増淵和也(太田運輸興業・中野) 6位 中田栄(シーピーコンテナ輸送・城東)

(東3H) 増淵和也(太田運輸興業・中野) 2位 中田栄(シーピーコンテナ輸送・城東)

(南8H) 深瀬伸行(特別枠・いすゞ自動車首都圏) 2位 齋藤敦士(サイシヨウ・中野)

燃料	平均	10月分
☆スタンド	平均 = 136.7円	10月分の軽油価格(東ト協調べ)
☆ローリー	平均 = 124.4円	
☆元売り発行カード	平均 = 133.7円	
☆ディーラー発行カード	平均 = 131.3円	

購入価格は、購入に関する諸要因(数量・支払条件・地域ほか)により多少の幅があります(消費税込み)。

軽油引取税は東京都内で

エクस्प्रेस・深川) (西6H) 中村和兄(特別枠・南関東日野自動車) 2位 青柳保之(青柳運送・文京)

# 協会日誌

【11月15日】 総務小委員会 2024実行プラン エスタ2024実行プラン ロジエクトワーキンググループ会議(支部結果報告会)

6日 引越専門部会引越管理者講習(東京都交付金事業実施計画案検討委員会) 正副会長会

7日 紙・パルプ専門部会役員会

8日 初任運転者特別講習(支部事務局事業研修会) ロジ研正副本部長会議(同本部連絡会) 同懇親会(重量品専門部会) 経営者研修会(同懇親会)

11日 陸運事業者のため

の安全マネジメント研修(児童絵画作品コンテスト) 選考小委員会

12日 鉄鋼専門部会健康起因事故防止研修会

13日 物流経営士課程開講式(同記念講演)

14日 海上コンテナ専門部会業務委員会

15日 食糧専門部会砂糖委員会

【12月15日】 14時 経営者セミナー(東ト総合会館)

15時 正副会長会(第一ホテル東京)

15時30分 理事会(同)

17時 叙勲・国土交通大臣表彰受章祝賀会(同)

15時 都庁・区役所専門部会情報交換会(東ト総合会館)

9日 16時 ダンプ専門部会全体会議(東ト総合会館)

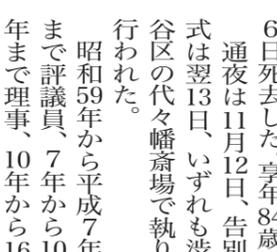
13日 13時30分 プラシナ2025目標達成座談会(東ト総合会館)

東ト協の元副会長で審議役の石川和夫氏(用賀)が、11月6日死去した。享年84歳。通夜は11月12日、告別式は翌13日、いずれも渋谷区の代々幡斎場で執り行われた。

昭和59年から平成7年まで評議員、7年から10年まで理事、10年から16

お悔やみ申し上げます

元副会長・審議役 石川氏が死去



東ト協の元副会長で審議役の石川和夫氏(用賀)が、11月6日死去した。享年84歳。通夜は11月12日、告別式は翌13日、いずれも渋谷区の代々幡斎場で執り行われた。

昭和59年から平成7年まで評議員、7年から10年まで理事、10年から16

東ト協の元副会長で審議役の石川和夫氏(用賀)が、11月6日死去した。享年84歳。通夜は11月12日、告別式は翌13日、いずれも渋谷区の代々幡斎場で執り行われた。

昭和59年から平成7年まで評議員、7年から10年まで理事、10年から16

### 東ト協 大田支部 O.T.Aふれあいフェスタに参加



**悪天候でも臨時ブース展開**

東ト協大田支部 主催の「O.T.Aふれあいフェスタ」会場で、大森(谷口眞二支部長)は、事故防止の安全啓蒙活動および安全・安心なトラック輸送の広報活動として、大田区全教室、死角体験、こども免許証発行などを毎年実施している。



今年、11月2・3日、平和島公園など3つのエリアで第35

回フェスタが開催されたが、2日は時折豪雨を伴う悪天候のため、予定していたスケアドストリート・交通安全教室などの一部企画を中止。同支部青年部(種村拓郎部長)がフェスタ別会場で運営する「運送屋さんのおまつり広場」内に臨時ブースを設置、規模を縮小して、こども免許証の発行、お菓子のつかみ取り、ヘリウムガス入りバルーンや安全のしおりなどを配布した。

当日は悪天候の中、青年部のイベントとの相乗効果もあり、降雨が小康状態となる時間帯を中心に、約280人が臨時ブースを訪れた。

なお、フェスタ2日目

名譽教授が来賓あいさつをした。中田氏は「講座では、知識を得るだけでなく知恵を得ることになる。知識をインプットして、アウトプットで何をやるのか、そのために合宿やグループディスカッションをすること、他の会社がやっていることや他の人が考えていることを参考に、検討していくことができる。特に、仲間からたくさん情報を得られるため、整理の仕方が重要になる。忙しいと思うが、楽しい情報交換の場として、頑張ってください」と述べた。

このほか、流通経済大学の大島弘明教授、全日本トラック協会の山崎寛常務理事、三村偉一郎副会長が来賓として出席し

これまで東ト協が開講した講座から輩出された物流経営士は、第24期まで676人となる。

同日は開講式に続き、記念講演として大島氏が「持続可能な経営環境の構築」と題して講演した。

東ト協は11月11日、東ト総合会館で、全日本トラック協会・陸上貨物運送事業労働災害防止協会(陸災防)・陸災防東京都支部会との共催により、「陸運事業者のための安全マネジメント研修」を開催し、「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン(RIKMS)」の

東ト協鉄鋼専門部会 健康起因事故防止研修会

開催に当たり、三村部会長は、「2024年問題をはじめ、改善基準告示が改正され今後はますます運転者・労働力の確保が厳しくなり、乗務員

の給料を上げなければならぬ状況。ドライバース不足は深刻で、若年層の採用がなく、在職者の年齢だけが上がり、部会の調査では乗務員の平均年齢は51・1歳と、着実に高齢化が進んでいる。さらに、高齢化に伴い様々な病気を患うことで、病欠の増加による稼働率の低下が問題となっている。健康起因事故が増加傾向にあるため、在籍する従業員を大

さらに、本人だけではなく家族が飲酒問題を知ることが重要で、定期健康診断に合わせて年1回程度のスクリーニング検査の活用が望ましいと指摘した。

体への影響とアルコールとの付き合い方として

織田支局長は式辞で受賞者の功績に敬意を表した上で、「陸運関係事業の発展のため、様々な角度から支援を行い、安全・安心について、皆様と一緒に積極的に取り組んでいきたい」と述べた。

式典には来賓として、東ト協の三村偉一郎副会長が出席し、「運輸業界には依然として取り組むべき課題が山積しており、引き続き運輸関係の各団体が力を合わせて諸課題の解決、改善に取り組む、良質で安全・安心な輸送サービスの提供に努めていきたい」と述べた。

### 27人が知恵の習得を目指す 次代の経営士へ飛躍期す

#### 次代の経営士へ飛躍期す

東京都トラック協会の経営基盤を確立・健全化し、時代にあつたサービスで利用者のニーズに対応した知識の習得、グループ討議などによるプレゼンテーション能力の向上に力を注いでいる。業務との両立は大変だが、明日への飛躍を期待する」と激励した。



#### 物流経営士課程開講式

東ト協第25期 物流経営士課程開講式

の両立は大変だが、明日への飛躍を期待する」と激励した。

#### 輸送安全と衛生管理の向上へ

東ト協は11月11日、東ト総合会館で、全日本トラック協会・陸上貨物運送事業労働災害防止協会(陸災防)・陸災防東京都支部会との共催により、「陸運事業者のための安全マネジメント研修」を開催し、「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン(RIKMS)」の



大下氏は、運輸安全マネジメントについて、輸送の安全性向上を主眼とするが、OSHMSは各事業場における安全衛生

とRIKMS、労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)、そのガイドラインであるRIKMSの概要を解説し、その対策の中核となるリスクアセスメントについて解説した。

また、対策の中核となるリスクアセスメントは、事故・労働災害防止の重要なポイントとして事業者の努力義務となっており、作業に伴うリスクなどを評価し、確実に効果的に事故・労働災害防止に取り組む必要がある。こうした運輸安全マネジメントと安全衛生管理のOSHMSを一体的に運用し、輸送の安全と職場の安全衛生を包括したマネジメントを行うことが求められるとした。

#### 東ト協関係5氏に栄誉

東ト協関係5氏に栄誉

賞。陸運関係係事者・トラック部門で、梅田忠宏氏(エポックトランスポート・大田支部)、財津篤子氏(中野運輸・中野支部)、

#### 東ト協 陸運関係係事者表彰

東ト協関係係事者表彰

近藤友一氏(JR東日本環境アクセス・足立支部)が受賞。運輸部門では木村利幸氏(エアハース・インターナショナル・大田支部)が、整備部門では村山勝重氏(中野運輸・中野支部)がそれぞれ受賞した。



# やや改善傾向示すも 今後運賃水準悪化を見込む

全日本トラック協会が47・2で6・2は、第127回「トラック運送業界の景況感」調査結果(7~9月期、速報)をまとめた。

それによると、トラック運送業界全体で運賃・料金水準は改善基調にあるものの、原価上昇分に対する十分な転嫁がなされていないことから、景況感の判断指標は△(マイナス)29・1と前回調査(4~6月期)より2・3ポイント改善した(以下、指標動向は前回比)。

しかしながら、実働率は△19・7で2・2ポイント、実車率も△21・1で6・8ポイントそれぞれ悪化し、輸送効率も低下している。こうした中で経常損益は△10・8で3・1ポイント改善した。

業種別みると、一般貨物では輸送量が△15・6で10・3ポイント直した上、運賃・料金の水準は△16・1で5・3ポイント悪化する見込みである。業種別みると、

特積貨物(宅配貨物と宅配以外貨物の統合)では、輸送量が0・0で36・4ポイント直し、運賃・料金の水準が30・0で14・8ポイント上昇。これにより、営業収入は5・0で35・3ポイント、営業利益は△5・0で19・2ポイントそれぞれ改善した。

今後の見通しは、輸送効率の改善が寄与し、景況感の指標は△27・4で1・7ポイント改善する見込み(以下、指標の動向は今回比)。

実働率は△17・5で2・2ポイント、実車率は△16・1で5・0ポイントそれぞれ改善し、輸送効率は改善する見込み。経常損益は△16・1で5・3ポイント悪化する見込みである。業種別みると、

## 景況感調査 全ト協 7~9月期

景況感の判断指標は△(マイナス)29・1と前回調査(4~6月期)より2・3ポイント改善した(以下、指標動向は前回比)。

しかしながら、実働率は△19・7で2・2ポイント、実車率も△21・1で6・8ポイントそれぞれ悪化し、輸送効率も低下している。こうした中で経常損益は△10・8で3・1ポイント改善した。

## 運転者不足感増す

今回の運転者の採用動向では、△21・5で9ポイント低下し、今後の見通しでは、△26・9で5・4ポイント低下する見込み。運転者の雇用動向(労働力の不足感)では、今回は79・4で4ポイント上昇し、今後の見通しでも88・3で8・9ポイント上昇する見込みとなっている。



## Safe Work推進強調期間

東京労働局は、令和6年度「年末・年始Safe Work推進強調期間」(12月1日~7年1月31日)を実施する。管内の死亡災害が前年同期比で減少した一方で、休業4日以上死亡災害が増加していること、年末・年始の繁忙期における労働災害の発生が懸念されること、安全衛生意識の向上などを目的として、年末・年始の繁忙期における労働災害の発生を防止することを目的として、10項目の重点項目は次の通り。

特に死傷災害において、「転倒」や「動作の反動・無理な動作」など人の作業行動に起因する災害(行動災害)が増加傾向にあることから、安全衛生意識の向上などを目的として、年末・年始の繁忙期における労働災害の発生を防止することを目的として、10項目の重点項目は次の通り。

## 事故調査委員会が報告

国土交通省の事業用自動車事故調査委員会は11月1日、令和3年10月18日に山形県東根市で発生した中型トラックの追突事故(重要調査対象事故)に関する調査報告書を公表した。

報告書では、①休憩する場所を探してわき見による前方不注意、②当初計画以上の荷下ろし作業で疲労し、眠気を感じ休憩場所を探しながらの走行、③初任運転者に対する不十分な指導教育が原因と指摘した。

## 労災防止対策の推進を

点実施事項を各関係団体・各事業者に対して積極的に実施するよう呼びかけている。主な重点実施項目は次の通り。

年末・年始の繁忙期における労働災害の発生を防止することを目的として、10項目の重点項目は次の通り。

## 運行管理者試験(貨物)を公示

運行管理者試験センターは11月6日、令和6年度第2回運行管理者試験(貨物)の日程などを公示した。

試験はCBT試験で行われ、受験希望の試験会場の予約とともに、7年2月15日から同年2月16日の間で、日時を選択する(試験時間90分)。

申請受付期間は、新規受験および再受験とも12月9日午前9時から7年1月15日午後11時59分まで(厳守)。申し込みはインターネット申込みのみ。基礎講習修了申請のみ。基礎講習修了予定で申請する場合は、7年2月5日までに基礎講習を修了し、書類のアップロード(登録が必要。登録がない場合は、受験することができない)。

試験会場および日時を選択予約したのち、受験手数料等の入金完了後に、CBT試験専用サイトから試験会場および日時などを記載した受験確認書メールが送信される。合格発表は7年4月2日、運管試験センターのホームページに受験番号を掲載するとともに、受験者に試験結果通知書を郵送する予定。

詳細は運管試験センターのホームページを参照。▽問い合わせ先▽運行管理者試験コールセンター(03・6635・9400)

## 活動コンクール入賞者を表彰

交通エコロジー・モビリティ財団(エコモ財団)は11月22日、千代田区の内幸町ホールで2024年度「エコドライブアクション」を開催し、今年度「エコドライブ活動コンクール」の事業部門(緑ナンバー)で最優秀となる国土交通大臣賞をはじめ、環境大臣賞(一般部門)、審査委員長特別賞などを表彰した。同日は、大臣賞受賞事業者等の取り組み紹介が行われた。

国土交通大臣賞は、東京都トラック協会関係では、古川商事運輸本社の「優秀認定証」を、東京共同ロジテム本社の「優良賞」を、SBSリコロジステイクス輸配送二課、SBフレームワークスが「優良認定証」をそれぞれ受賞している。

## 外国人向け トラック運転者対象 学習用テキスト

全日本トラック協会は、外国人特定技能制度を活用して、日本でトラック運転者として就労することを希望する人を対象として、自動車運送業分野特定技能1号評価試験(トラック)に係る学習用テキストを作成し、協会ホームページで公開している。テキストは、第1章トラック運転者の基本▽第2章運行業務▽第3章荷役業務▽第4章危険予知トレーニングで構成され、漢字にふりがなを付した日本語で表記している。トラック運転者の心構えから、安全運転、運転マナー、荷台への積み込み方法まで、一連の運転者の業務や注意点を解説している。詳細は、全ト協ホームページを参照。



訂し、発効する(1日)

●東ト協フェスタ実行プロジェクト会議「トラックフェスタTOKYO 2024」で集まった寄付金10万円を、石川県トラック協会に寄贈する(18日)

●全日本トラック協会、第56回全国トラックドライバー・コンテストを開催する。東京都代表の星野巧さん(日本通運)がトレーラ部門で優勝する(28日)

●東ト協、支部長・事務長合同会議を急遽開催し、標準的な運賃届出促進のため、各支部へ協力を求める。各支部で会費を説明し、運賃・料金適正化検討小委員会作成の届出書と運賃料金適用方を記入の上、東京運輸支局へまとめて提出する(28日)

# 坊巷透話

ほうこう どうわ

ルポライターの 飛鳥井 恭司

東京・上野の東京国立博物館で開催中の「埴輪 掛甲の武人」国宝指定50周年記念の特別展「はにわ」を見に出かけた。素朴な姿から「カワイイ」と人気が出て埴輪だが、海外から里帰りの埴輪もあり、武人の5兄弟が史上初めてそり踏みをし、掛甲の武人の復元彩色像も展示されているというので、さらに興味を湧いてくる。展示会場の入り口では「踊る人々」(写真右上)がお出迎えしてくれた。



「踊る人々」

## 国宝の兄弟たちが勢ぞろい



「埴輪 掛甲の武人」5体が勢揃い。(左から)東京国立博物館蔵・国宝、相川考古館蔵・重要文化財、シアトル美術館蔵、国立歴史民俗博物館蔵、天理大学附属天理参考館蔵・重要文化財。

「埴輪 掛甲の武人」5体が勢揃い。(左から)東京国立博物館蔵・国宝、相川考古館蔵・重要文化財、シアトル美術館蔵、国立歴史民俗博物館蔵、天理大学附属天理参考館蔵・重要文化財。

土に黒色鉱物を混ぜたもの、顔や刀、ひもなどは赤色(ベンガラ)が塗られていた。鉄に覆われた甲は日の光の中で輝きを放ち、白く見えたに違いない。

古墳は国力の大きさ、権力者の偉大さを内外に示すとともに、ランドマーク的な意味合いもあった。現在には小山のように木々に覆われているが、当時は表面を石で覆ってあり、日の光に映えて白く輝き、夕日

「はにわ」を見に出かけた。素朴な姿から「カワイイ」と人気が出て埴輪だが、海外から里帰りの埴輪もあり、武人の5兄弟が史上初めてそり踏みをし、掛甲の武人の復元彩色像も展示されているというので、さらに興味を湧いてくる。展示会場の入り口では「踊る人々」(写真右上)がお出迎えしてくれた。

東京・上野の東京国立博物館で開催中の「埴輪 掛甲の武人」国宝指定50周年記念の特別展「はにわ」を見に出かけた。素朴な姿から「カワイイ」と人気が出て埴輪だが、海外から里帰りの埴輪もあり、武人の5兄弟が史上初めてそり踏みをし、掛甲の武人の復元彩色像も展示されているというので、さらに興味を湧いてくる。展示会場の入り口では「踊る人々」(写真右上)がお出迎えしてくれた。

「埴輪 掛甲の武人」にはよく似た武人が4体もあり、いずれも群馬県で出土していることから、同じ工人が作ったのではないかと、また同じ埴輪窯で作られたのではないかとという話もあるが、真偽は不明。国宝を含め4体は国内にあるが、1体は

「埴輪 掛甲の武人」にはよく似た武人が4体もあり、いずれも群馬県で出土していることから、同じ工人が作ったのではないかと、また同じ埴輪窯で作られたのではないかとという話もあるが、真偽は不明。国宝を含め4体は国内にあるが、1体は

アメリカのシアトル美術館が所蔵している。5体は手の位置や武装、足の部分の文様などに違いはあるが、よく似ている。兄弟の中で「推し」の武人を探すのも一興だろう。

復元彩色された実物大レプリカの掛甲の武人(写真右)を見ると、古墳の上に立つ武人たちは相当に目立つ存在だったと思う。復元彩色は、蛍光X線分析で行われた。X線を当てると、当たった部分の鉱物の原子に特徴的なX線が跳ね返ってくる。そこでは赤、白、灰の3色が検出された。全身を覆う甲は、鉄の部分(白色)きめの細かい白い粘土、小札を結び合わせる部分が灰色(白い粘土に黒色鉱物を混ぜたもの)、顔や刀、ひもなどは赤色(ベンガラ)が塗られていた。鉄に覆われた甲は日の光の中で輝きを放ち、白く見えたに違いない。



埴輪の国宝指定から50年

全高約130cmの「実物大レプリカ」

### 丸の内仲通りホリデーシーズン2024

「まちもみんなも輝く、冬の仲通り」



街のあちこちでイルミネーションを見られる季節になってきました。冬は日照時間が短く暗い時間が多くなる中で、イルミネーション



東京駅周辺の丸の内エリアは冬の季節になると、温かみのあるシャンパンゴールド色のイルミネーションや、冬の装飾が街全体を華やかに彩り、訪れる人々を楽しませてくれます。期間中にはクリスマス

#### Marunouchi Street Park 2024 Winter (行幸通り・丸の内仲通り)

実施期間：12月25日まで  
開催時間：11時～22時  
アクセス：JR東京駅丸の内口から徒歩約7分  
※飲食・スケートリンクは11月28日からオープン、詳細はホームページにて。

マスマーケットやキッチンカーなどが出店し、グルメも楽しむことができます。また、東京駅と皇居外苑を結ぶ行幸通りには期間限定でスケートリンクも登場するなど、様々なイベントが展開されます。

### ポケット

東京国立博物館 掛甲の武人 国宝指定50周年記念特別展「はにわ」 2024年10月16日～12月8日



そうこうするうちに、ジャズバンドの演奏が始まりました。音大生5人による演奏で、中心の女性はボーカルと合

船は少し細い運河に入

安堵感があると思っ

京急大師線に乗って終点の小島新田駅まで行き、少し歩くと集合場所の小さな造船所に着きました。水上バスのような船に乗り、2階のデッキで出発を待ちます。船が出ると、左手にENEOSの製油所が見え、先には羽田空港の管制塔とせわしなく離着陸する飛行機が見えます。

京浜運河に差し掛かると、建設中の「川崎ベイブリッジ」も見えてきます。そんな中、有名なナンバー「カントロップ・アイランド」が演奏されました。夕日が落ちて行く中、ビールを片手に聞くのは格別です。

派かもしませんが、昭和の日本はものづくり大国の時代でした。その雰囲気

今回は、川崎港で開催されたサンセットジャズクルーズに参加してきました。近年、川崎港は工場夜景で注目されています。

せ、サクソも演奏します。高いヒールを履いての演奏は、船の揺れで難しいので、途中で靴を脱いで、笑顔で演奏を再開し、皆が拍手が起きました。

から炎が出るフレアスタックを見ると、異世界にでも来たような感じがします。



#### 川崎の工場地帯を進む 船でジャズを楽しむ

り、昭和電工のプラント、通称「白の要塞」が見えてきます。映画『ブレイクランナー』に出てきそうですが、冬には水蒸気に包まれた幻想的な姿になるそうです。

折り返し地点を過ぎると空も暗くなり、工場も夜の景色になります。夜空の下、煙突から炎が出るフレアスタックを見ると、異世界にでも来たような感じがします。

### 自由民主

公明の連立与党は、何とか政権を維持したものの、その政権運営は極めて難しい舵取りを迫られている。衆議院で過半数割れし、予算や法案の可決には野党の一部と協議し協力を得る必要があるからだ。これまでも、多数を占める政権与党でその政策を押し通すわけにいかず、野党が掲げる政策の一部にも応じざるを得なくなった。そこで、当面の焦点になっているのが、国民民主党が掲げる年取「103万円の壁」の引き上げ、そして燃料価格高騰時に旧暫定税率分の課税を停止する、「トリガー条項」の凍結解除だ。燃料高騰対策として、補助金による価格抑制策が延長されているが、その継続には財源確保が必要。「トリガー条項」発動にも減税分の手当てが問題となる。何らかの価格抑制策が必要な状況にあるだけに、どう折り合いをつけるか。与党の過半数割れで、これまで難しいとされてきた政策が実現する可能性がある。一方で、なかなか政策合意に至らないおそれもある。野党との協議が難航し、政策が前に進まないような事態だけは避けてほしいところだ。

### 自由民主

公明の連立与党は、何とか政権を維持したものの、その政権運営は極めて難しい舵取りを迫られている。衆議院で過半数割れし、予算や法案の可決には野党の一部と協議し協力を得る必要があるからだ。これまでも、多数を占める政権与党でその政策を押し通すわけにいかず、野党が掲げる政策の一部にも応じざるを得なくなった。そこで、当面の焦点になっているのが、国民民主党が掲げる年取「103万円の壁」の引き上げ、そして燃料価格高騰時に旧暫定税率分の課税を停止する、「トリガー条項」の凍結解除だ。燃料高騰対策として、補助金による価格抑制策が延長されているが、その継続には財源確保が必要。「トリガー条項」発動にも減税分の手当てが問題となる。何らかの価格抑制策が必要な状況にあるだけに、どう折り合いをつけるか。与党の過半数割れで、これまで難しいとされてきた政策が実現する可能性がある。一方で、なかなか政策合意に至らないおそれもある。野党との協議が難航し、政策が前に進まないような事態だけは避けてほしいところだ。